

懇談会だより

学校を核としたまちづくり

～中学校を核に地域と行政が連携・協働する新しいまちづくり～

西東京市では築65年までを目安に中学校の建替えを進めており、その機会に学校を行政サービス機能や地域交流の拠点として複合化・多機能化する方針です。

また、学校周辺の土地利用も見直し、安全・安心な空間（道路・歩道等）の創出や防災機能の強化、地域活動の場の確保などを総合的に進めることで、学校教育だけでなく、居場所や活動・交流の場の総合拠点となる「キーステーション」としての役割を果たします。

これにより、安心して暮らせる持続可能なまちづくりが進められます。

このまちづくりの第一歩として、

田無第三中学校周辺エリア構想を検討します！

イラスト：武蔵野大学工学部建築デザイン学科

田無第三中学校は
築60年を経過し、現在
建替えについて検討が
進んでいます。

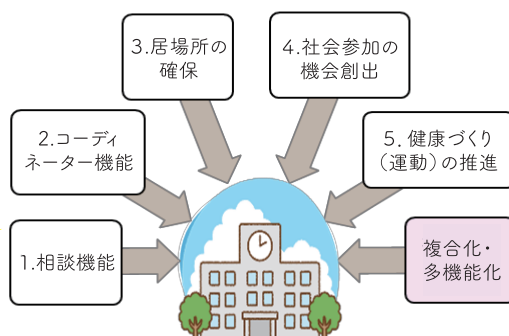
右のイラストは、
田無第三中学校で実施した出前授業で
「新しく建て替えるとしたら、どんな学校が良いか。」をテーマに
話し合い、子どもの意見からデザインされたイメージイラストです。

このまちづくりが実現するとどうなるの？

各中学校を地域の総合拠点として複合化・多機能化することで、住民は歩いていける距離に相談窓口や健康づくり、居場所の確保などの行政サービス機能を身近に受けられます。

さらに、既存のコミュニティやネットワークとの連携・協力をおこなうことで**誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまち**を目指します！

5つの行政サービス
機能を展開



期待される効果

困りごとの解決
いきがいの創出
地域課題の把握
心身の健康
多世代が集う
地域利用（地域の拠点）

第1回 田無第三中学校周辺エリア構想検討懇談会を開催しました！

開催日程

令和7年 6月16日月曜日 14:00～

場 所

西原総合教育施設1階 第1会議室

懇談会の議題

- 1 田無第三中学校周辺エリア構想検討懇談会の運営について
- 2 学校を核としたまちづくりについて
- 3 田無第三中学校周辺エリア構想の概要について
- 4 その他



第1回懇談会では、学校を核としたまちづくりについて及びまちづくりエリア構想の事例として他自治体の類似事例を確認しました。

事例には埼玉県加須市の病院を核とした加須駅周辺の新たなまちづくり構想を取り上げました。



病院を核としたまちづくり

検 索

※加須市のまちづくり構想はあくまで参考です。



第1回懇談会では、田無第三中学校の建替えに関する質問や、土地利用、まちづくりの範囲設定等に関する質問や意見がありました。

本会でのご意見等の詳細は、今後、西東京市ホームページで公開される会議録で確認することができます。

なお、第1回懇談会の会議録は、第2回で委員の承認後に公開される予定です。

西東京市ホームページ
二次元コード



第2回懇談会は 「グループワーク」を行います。

委員それぞれが考える地域の現状や課題について話し合う予定です。



懇談会の傍聴は、**5名**までとさせていただきます。
今後も「懇談会だより」を通じて、まちづくりの進捗や会の様子をお伝えしていきます。

お問合せ先

西東京市企画部公共施設マネジメント課

〒188-8666 東京都西東京市南町五丁目6番13号 西東京市役所田無庁舎3階

電話 042-420-2800(直通) E-mail: manage@city.nishitokyo.lg.jp